



2002年3月25日

Press Release

株式会社ケイ・ラボラトリー

ケイ・ラボラトリー、組み込みソフトウェアとして 松下通信工業にインスタント・メッセージ「キャラこみゆ」を提供

株式会社ケイ・ラボラトリー(本社:東京都港区、代表取締役社長:真田哲弥、以下:Kラボ)は、インスタント・メッセージ「キャラこみゆ」を開発し、au 最新モデルである「C3003P」の組み込みアプリケーションとして、松下通信工業にライセンス提供したことを発表いたしました。

「C3003P」は、KDDI・沖縄セルラー (au) が3月中旬以降より発売予定されます。

「キャラこみゆ」は、自分の3Dキャラクターをメッセージに付けて送信し、メッセージの内容に合わせて、「笑う」「泣く」「怒る」など8種類の感情を表すアニメーション¹を、相手の携帯電話に表示できることを特長とする新しいインスタント・メッセージサービスです。 詳細は次頁をご覧ください

なお、「キャラこみゆ」は米国クアルコム社の携帯機器向けアプリケーション開発環境である BREWTM(ブリュー: Binary Runtime Environment for Wireless)で開発した「ネイティブ・アプリケーション」であるため、仮想マシン(VM: Virtual Machine)上で稼動する JavaTMアプリケーションに比べて起動が速く、実行時に高い動作パフォーマンスが得られます。

また、松下通信工業独自の API(Application Programming Interface)により、携帯電話のアドレス帳データを参照したり、ブラウザ機能を使用することが可能で、アプリケーションの開発においては K ラボと松下通信工業とが密に技術協力しています。

一般的に携帯電話用の Java アプリケーションは、誰でも自由にアプリケーションの開発と配布が認められている反面、アドレス帳など携帯電話のローカルデータへのアクセスを禁止するなど、セキュリティ面で制約が設けられています。

これに対して、BREW アプリケーションは、携帯電話の基本機能を制御するプログラムや、ブラウザやメールなど携帯電話のコア機能に近いアプリケーションの開発も可能であり、高い品質と信頼性が求められます。

K ラボではこれまで、Java アプリケーションを中心に開発を行ってきましたが、携帯電話用のネイティブ・アプリケーション開発プラットフォームとして BREW の可能性に注目しています。

K ラボは、2001年1月にクアルコム社が BREW を発表した後、同3月に「BREW プラットフォーム公式ソフトウェア開発パートナー」に認定され、いち早く BREW アプリケーションの開発に着手。同年5月、米国サンディエゴで開催された「QUALCOMM BREW 2001 Developer & 3G Technology Conference」では、世界初の BREW アプリケーションとしてインスタント・メッセージ「KIM on BREW」²を他社に先駆けて発表、デモンストレーションを行いました。

K ラボでは、今後、日本国内はもとより、CDMA を採用している世界市場も視野に入れて、通信キャリア各社ならびに端末メーカー各社と密接に協業しながら、BREW アプリケーションの開発を積極的に行います。

1 「キャラこみゆ」は、アイマテックジャパン株式会社様のマルチメディアプレイヤー「Whisper」を使用し、3D アニメーション表示を実現しています。

2 KIM on BREW: K Laboratory's Instant Messenger on BREW

詳細は以下をご覧ください。

<http://www.klab.org/j/topics/news/press/010509.html>

C3003P に組み込まれる「キャラこみゅ」の概要

- ・ ユーザーが自分のキャラクター(マイキャラ)として選択した 3D キャラクターを、メッセージに付けて送受信できます。(一方向のビジュアルメッセージ、双方向のビジュアルチャット)
- ・ IP 接続(HTTP 通信)により、相手のキャラクター(友達キャラ)を、サーバーからダウンロード可能です。
- ・ デフォルトのアニメーション(1種類)に加えて、受信したメールの内容によって「笑う」「泣く」「怒る」など 8 種類の動作をアニメーション表現します。
- ・ ユーザーが「マイキャラ」として選択可能な 3 種類の 3D キャラクターがプリインストールされており、ダウンロードで追加することもできます。
- ・ ビジュアルメッセージおよびビジュアルチャットの履歴を最大 50 件まで保存可能です。
- ・ 携帯電話のアドレス帳を参照し、「キャラこみゅ」の「友達リスト」を作ることができます。



「キャラこみゅ」は ezplus 上のサービスではありません。

「キャラこみゅ」で利用された通信料金は、ezplus 通信料として請求されます。

cK Laboratory

【株式会社ケイ・ラボラトリーについて】

株式会社ケイ・ラボラトリーは携帯電話向けソフトウェアの研究開発企業です。携帯電話向けの Java や組み込みアプリケーションならびにアプリケーションの開発実行環境となるミドルウェアやプラットフォーム、それらを実現するためのコア技術などを研究・開発しています。2000 年 6 月、携帯電話上で動作する Java アプリケーションを世界ではじめて発表して以来、携帯電話向けソフトウェアのリーディングカンパニーとして、常に新しい技術を提供し続けています。また、Java 関連の最大のカンファレンスである「JavaOneSM2001 Japan」においては、日本企業として初めてのテクノロジー・パートナーに選定されるなど、その技術力は世界的に評価されています。

<http://jdc.sun.co.jp/javaone/techshow/partners/1/0-jp2001.html>

ケイ・ラボラトリーの開発したアプリケーションは、既に日本国内のモバイル・コンテンツ・プロバイダーから国内外の携帯電話メーカーまで多数の企業にライセンスされています。

株式会社ケイ・ラボラトリー 会社概要

1. 社 名 株式会社ケイ・ラボラトリー
2. 代 表 者 代表取締役社長 真田 哲弥
3. 法人登記 2000(平成 12)年 8 月 1 日
4. 資 本 金 3 億 350 万円
5. 主要株主 株式会社サイバード
6. 本社所在地 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-20 神谷町森ビル
7. 研究開発拠点 京都ラボ、東北ラボ、九州飯塚ラボ(2002 年 4 月開設)
8. 従業員数 65 名 (2002 年 1 月現在、正社員のみ)

株式会社ケイ・ラボラトリー 広報：山本・伊藤

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町森ビル2F

TEL: 03-3436-1010 Fax: 03-5408-1203

E-Mail: press@klab.org URL: <http://www.klab.org/>

- * ケイ・ラボラトリーは、株式会社ケイ・ラボラトリーの日本国における商標です。
- * BREW は、米国 QUALCOMM Incorporated の米国およびその他の国における商標です。
- * Java およびすべての Java 関連の商標及びロゴは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。
- * その他、記載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です。